

いわて東北メディカル・メガバンク機構 研究計画書(概要)

研究番号	2023-3009	研究題目	日本人末梢血単核球(PBMC)トランスクリプトーム参照パネルの構築		研究期間	IMM運営委員会承認日 ~ 西暦 2025年 3月 31日	
実施責任者	清水 厚志	所属	いわて東北メディカル・メガバンク機構 生体情報解析部門 / 医歯薬総合研究所 生体情報解析部門		職位	教授	
研究目的	東北メディカルメガバンク(TMM)計画では、疾患遺伝子解明を目標として、参照ゲノムの構築に加え、参照オミックスデータの構築を計画している。本研究では、このうち末梢血単核球(PBMC)トランスクリプトーム参照パネルの構築を目的とする。						
研究計画概要	<p>1) 対象者からすでに収集されたPBMC由来RNAの品質情報を確認し、10 ng/uL未満の低濃度検体またはRNAの品質値であるRNA Integrity Number(RIN値)が8.0未満の検体は解析対象から除外する。</p> <p>2) 解析対象者のRNAを出庫する。</p> <p>3) RNAの品質を確認し、RNAシーケンシング用のライブラリーを作製する。</p> <p>4) RNAシーケンシングを行い、トランスクリプトーム解析を実施する。</p> <p>5) 主成分分析(PCA)などの基礎解析を実施したのち、外れ値等を取り除き、トランスクリプトーム参照パネルを構築する。</p> <p>取得したトランスクリプトームデータは、分譲対象としてdbTMMに最終的に格納し、トランスクリプトーム参照パネルとしてjMorpやiMETHYLに掲載する。</p>						